第20回

地域温祉也多宁一



あい

部ん像の "ai

でつ参加る地域

「第5次地域福祉活動計画(せんだいaiプラン)」では、地域で生活する「みんな」が担い手とされています。本セミナーでは、異なる立場の方々が手を取り合って行う 実践とそれぞれの想いにふれることで、みんなが力を合わせることで生まれる取り組みやそのために必要な視点について学びます。

日 時 令和4年**11**月 **2**日 (水) 13:30∼16:00

(開場13:00)

場 所 仙台市福祉プラザ 2 階『ふれあいホール』

青葉区五橋2丁目12-2 (地下鉄「五橋駅」南1番出口から徒歩3分)

会場定員 250名(先着順) ※オンライン参加可

申 込 10月21日 まで ※参加費無料

内 容 ①実践報告

「多様な主体の連携・協働による地域づくり」

②総括講演

実践報告を踏まえ、多様な主体が連携・協働する 意義とそのために大切な視点について学びます

※申込方法・内容等の詳細は裏面をご覧ください



主催 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会・仙台市 共催 仙台市地域包括支援センター連絡協議会

○内容

時間	内容
13:30	1 開 会
13:40	2 実践報告『多様な主体の連携・協働による地域づくり』 地域で生活する異なる立場の個人・団体等がつながって展開される実践の報告をもと に、様々な分野に関わる住民の連携によって生まれる活動の広がりについて考えます。
	(1)活動事例 「中学生主体のボランティアサークルと地区社協の連携について」 報告者 ちょこボラ(ビデオメッセージ) 錦ケ丘地区社会福祉協議会
	(2)活動事例 「よりどころ にこにこ広場の取り組みについて」 報告者 中田地区社会福祉協議会 西中田地域包括支援センター
	(3)活動事例 「荒町子まもりプロジェクトの取り組みについて」 報告者 荒町商店街振興組合 荒町児童館
	進行役:特定非営利活動法人いわて連携復興センター 代表理事 葛巻 徹 氏
15 : 15	3 総括講演 前半の実践報告を踏まえ、多様な主体が連携・協働する意義とそのために大切な視点 について学びます。
	講師:特定非営利活動法人いわて連携復興センター 代表理事 葛巻 徹 氏
16:00	4 閉 会

〇申込方法

・下記申込欄にご記入いただき、郵送、電話、FAX、メールのいずれかの方法にてお申込みください。

(先着順。会場定員の都合上、参加不可の場合のみお知らせします。)

○留意事項

- ・ご提供いただいた個人情報は本セミナーの運営に係る目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。
- ・当日会場内で記録撮影を行います。本会の広報等に使用する場合がありますことを予めご了承ください。
- ・聴覚に障害のある方、車いすを利用している方など配慮が必要な場合、予めご連絡くださいますようお願いいたします。
- 当日は公共交通機関にてご来場くださいますようお願いいたします。
- 新型コロナウィルス感染予防の観点上、ご来場の際はマスク着用や検温、手指消毒等にご協力ください。
- ・オンライン参加ご希望の方には、メールアドレス宛てにZOOM ID等をお知らせします。

○申込欄 (10月21日締切)

団体等名称	
ご担当者様氏名	電話 番号
当日参加者	ふりがな
氏 名	
参加方法	会場参加 ・ オンライン参加 (いずれかに〇をつけてください)
E-mail	

<問合せ先> 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会 地域福祉係 (担当 近野) 〒980-0022 仙台市青葉区五橋2-12-2 Eメール tiiki@shakyo-sendai.or.jp 電話 022-223-2026 FAX 022-262-1948